

PRESS RELEASE

(報道関係者各位)

2026年2月4日(水)

4月16日は「折る刃式カッターナイフの日」

オルファ株式会社（本社：大阪市、代表取締役：岡田真一）は、一般社団法人日本記念日協会より認定を受け、4月16日を「折る刃式カッターナイフの日」として制定いたしました。



4月16日は 「折る刃式カッターナイフの日」

折る刃式カッターナイフとは、刃先の切れ味が落ちた際、刃を折ることで新しい刃先を生み出す仕組みのカッターナイフで、1956年の発明から今日まで世界中の人々に愛用されています。その発明が今年で70周年という節目を迎えるにあたって、その特許を1963年4月16日に取得したことからその日を記念日としました。

折る刃式カッターナイフは、当社の創業者である岡田良男が1956年に世界ではじめて発明したものです。板チョコとガラスの破片から着想を得た革新的なアイデアでしたが、当時は「刃が折れる」という発想が受け入れられず、大手文具メーカーからは「そんなものは売れるわけがない」とまで言われていました。

その後、岡田は1959年に「岡田商店」を設立し、自ら商品化しました。デザイナーや印刷業界を中心に高い評価を得て販売は順調に進みましたが、個人商店では需要に応えきれない状況となっていました。そんな中、ある印刷会社から援助の手が差し伸べられ、岡田は同社に所属しながら製造・販売を継続し、そこで特許が取得されました。数年後、特許を共有しながら製造を続けることを条件に独立し、1967年にオルファ株式会社の前身となる「岡田工業株式会社」を設立しました。



OLFA® 折る刃式 カッターナイフ

刃の折り方

について

刃を出す長さは？

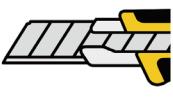
○ 折線1本だけ
見えている。



✗ 折線が
隠れている



✗ 折線が何本も
見えている



刃を折る方向は？

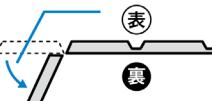
(表) 折線がはっきり見える



(裏) 折線がうすら見える



(表) 対して山折り



刃を折る時は？



刃折器を
(オキシリース)
使うか、

ペンチ等を
使用してください。



折る刃式カッターナイフの最大の特徴は「刃を折ること」にあります。特に若年層からは「刃を折るのが怖い」「正しい刃の折り方を知らない」「そもそも刃が折れることを知らなかった」といった声が増えてきています。切れ味の落ちた刃を無理に使うと、余計な力が入りケガのリスクが高まるほか、切り口もきれいに仕上がりません。一方、新しい刃先であれば軽い力できれいに切断でき、結果として安全かつ快適に作業ができます。

「折る刃式カッターナイフの日」を通じて、カッターナイフは刃を折って使う道具であること、刃を折ることで手道具として十分に力を発揮することを改めて知っていただき、常に良い切れ味で安全に使っていただくなりかけとなることを願っています。これからも「折る刃式カッターナイフ」を中心に皆様の豊かな生活につながる手道具を作り続けてまいります。

・折る刃式カッターナイフの誕生秘話 特設ページ

https://www.olfa.co.jp/birth_of_olfa_cutter.html

・折る刃式カッターナイフ 刃の折り方動画

<https://www.youtube.com/watch?v=uEL0TUNjZr4>

■会社概要

オルファ株式会社

業 種：刃物手道具の製造販売

代 表 者 名：代表取締役 岡田真一

設 立 日：1967年（昭和42年）6月8日

本社所在地：大阪府大阪市東成区東中本2-11-8

ホームページ：<https://www.olfa.co.jp>

■このプレスリリースに関するお問い合わせはこちら

オルファ株式会社 営業統括部 営業企画グループ

〒537-0021 大阪府大阪市東成区東中本2-11-8

TEL：06-6972-8105（平日 9:00～12:00, 13:00～17:30）